

# 議事録



テーマ	大阪協会 平成31年1月新年総会	No.	
日時	平成31年1月30日(水曜日)	19:00 ~ 21:00	
場所	大阪産業創造館 6階会議室		
出席者	参加 30クラブ (欠席 0クラブ)		
資料			

## 内 容

### ■ 協会長挨拶

- 皆さん明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

平成の元号も今年4月までで、5月から新しい元号となります。元号が新しくなっても我々の環境が特に新しくなることはありません。非常に厳しい年が続くものと予想されます。後ほど、会計報告がありますが、皆さんと相談しなければならぬ事もたくさんあります。皆さんのご意見をいただきながら協会の運営を行ってゆきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。今年も残念ながら、3クラブからの退会の連絡がありました。これまでの活動状況から見て存続を心配していたクラブからの申し出でした。現在は新しい会員がどしどし入って来る時代ではありませんので、現在おられる会員さんに残っていただけるよう、各クラブで工夫をお願いします。また、新しい会員が入会されれば、長い間在籍されるよう指導の方もお願いします。

### ■ 全日本カレイ入賞盾(バッジ)の贈呈

### ■ 全日本SC大会・春季通信大会・年間ベスト10表彰

### ■ キス段位制 認定表彰

### ■ 平成30年年間大物表彰 (大物部長)

- 昨年の大阪協会の成績は、年間申請枚数4338枚で連盟で1位でした。一昨年の申請枚数が4512枚でしたので前年比-174枚となり、連盟からの還付金が65,000円(一昨年-2000円)となりました。また、昨年は日本記録が3賞、協会記録が6賞更新されました。個人申請では、滋賀投友会の片岡さんが5位、Sスキッパーズの栗谷さんが6位、西大阪Sの永沢さんが11位と続き、20位までに7名が入賞しました。クラブ別大物申請数では、滋賀投友会さんが3位、西大阪Sさんが5位、Sスキッパーズさんが9位、北斗Sさんが10位という成績でした。

- 記録更新者ならびに各入賞者に対し、記念品が贈呈された。 <拍手>

### ■ 協会記録の申請について (大物部長)

- 魚名：オオニベ 実寸：67.0cm 拓寸：69.7cm

釣人：西大阪サーフ 矢野圭延氏

釣日：平成30年12月27日 釣場：宮崎県 宮崎市佐土原町

検寸の結果69.7センチで、協会記録の認定をします。

<拍手>

### ■ 新人賞表彰について (協会長)

- 昨年は、3名の方が同ポイント(520P)で1位となり、大阪協会では西大阪サーフの島上さんが入賞されました。

### ■ 連盟新年総会報告 (協会長)

- 新年総会では、連盟の事業報告書に基づいて報告が行われました。主なものは会計報告となっています。大物申請数については、昨年も大阪協会がトップとなり、皆さんが活発に活動いただいている証でもあり、たいへん嬉しく思っております。各クラブに1冊ずつ連盟事業報告書をお配りしていますので、詳しい内容について参照願ひします。

■平成30年協会行事報告（事務局）

●昨年は、7月8日の協会夏季SC大会が天候不良により中止となりましたが、その他の行事については事故も無く、無事終了しております。各大会の成績につきましては、報告書を参照願います。

■平成30年会計報告（会計）

●平成30年度大阪協会収支報告書に基づき収支報告が行われた。

■平成30年会計監査報告（会計監査）

●会計監査員（廣瀬氏、岡本氏）により、会計監査を行い決算が適正であった事が報告され、拍手にて承認された。

■役員改選

●協会長任期（3年）が昨年末で終了した事に伴い、協会長改選について協議した結果、全員一致で現池田協会長が再任された。《拍手》

■協会長再任挨拶

●協会長の任を受け10年が経過し、私としては一区切りとっていました。年齢も今年72歳となり、高齢となっている。何時までも高齢の者が協会長に就くのもどうかという思いもあります。できれば新しい協会長を選出していただければ良いのですが、今すぐに誰かにと云う訳にもいきませんので、任期3年は猶予していただき、次の協会長が選任されるまでは頑張らせていただきます。《拍手》

●冒頭の挨拶でも話しましたが、会計報告を見ていただければ分かると思いますが、会員の退会が増え収入が減少し、支出の方は増加傾向にあり、本年の会計も赤字となることはやむを得ないと思っています。赤字解消策を検討しなければなりません。資材倉庫や会議室等の変更も考えてはおりますが、次の場所が必要となり、直ぐには変更する事が出来ません。そうすると、会費の値上げも検討せざるを得ないのかとも思っています。会費を上げると、会員の減少に繋がるとの意見もあります、会員が減ることがあるかもしれないですが、他に方策があるとも思われません。各クラブ会員に協会の会計事情をお話いただき、年末に改めて皆さんのご意見を聞かせていただき、検討したいと思いますのでよろしくお願い致します。

■協会初釣り大会審査場所について（協会長）

●先日、新しい審査場所を下見に行って来ました。場所は、「海とのふれあい広場」で、大和川の左岸になります。管理事務所で堺市の方へ連絡するよう言われましたが、広場の真ん中で、管理が堺市と大阪府とに分かれており、両市ともにチグハグな説明で困りました。大阪府が管理する場所は書類提出の後、審査が必要という説明でした。従って、今年は使用許可なしで利用することにしました。当日は皆さんにご迷惑をお掛けするかも知れませんので、参加者に事情の周知をお願いします。来年以降はもう一度連絡を取って利用するようにしたいと思います。詳しい地図は、事務局より参加各クラブに送付します。

■初釣り大会審査（検寸）クラブについて（大物部長）

●初釣り大会検寸予定のクラブが退会されたので、改めて検寸していただくクラブを指名します。

- ・セントラルキャスターズ
- ・門真サーフ
- ・滋賀投友会
- ・大阪臥竜サーフ
- ・サーフ・スキッパーズ

以上5クラブの方、よろしくお願い致します。

■春季SC通信退会について（SC部長）

●2月理事会にて申し込みを受け付けます。大会要項等の案内は事務局より送付しています。錘やビーバーの申し込みも受け付けますので宜しくお願いします。また、連盟の協会対抗戦につきましても、参加していただきたい方に、お声を掛けをさせていただきますので、協力をよろしくお願い致します。

■平成31年度大阪協会登録者について（事務局）

●平成31年度は、3クラブの大会があり、30クラブでのスタートとなります。登録人数は、302名で昨年より34名の減となりました。連盟では、大阪協会が一番多いのですが、このままですと来年は300名を割ることが予想されます。今後の協会運営についても議論を行ってゆきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

■全日本キス会場申請について（事務局）

●会場申請が2月締切となっています。毎年大阪協会は、2会場の申請を行っていますので、例年どおりの2会場（串本、古江）を申請します。

以上